



目 次

- ◇ ふくい水産カレッジ入校式・修了式開催される
- ◇ 遊漁船の安全設備等の義務化説明会を開催
- ◇ 全漁連が「漁業用燃油の安定的な確保を求める緊急漁業代表者会議」を開催
- ◇ 令和7年度第4四半期の燃油の補てんについて
- ◇ 県水産団体の人事異動
- ◇ 会議・研修会等のご案内

回									
覧									

ふくい水産カレッジ入校式・修了式開催される

4月9日(木)、ふくい水産カレッジの入校式と修了式が県水産会館において開催された。

修了式では、受入先(大島漁協・(株)くない(長光丸))で1年間「漁船漁業コース」の研修を終えた1名へカレッジ長の藤田正人県漁連参事より修了証書が授与された。

修了生の作本陽規さんは「現場研修では体力の要る作業を経験し厳しさを感じたが、操業の流れや技術を身につけることができた。学んだことを糧に努力を重ね、福井県の水産業や地域の発展に貢献していきたい」と感謝の言葉と抱負を述べた。

また、入校式では「海女コース」1名、「漁船漁業コース」に2名が入校した。入校生を代表し森下蒼太さんが「海に面していない県



(藤田カレッジ長より修了証書を授与される作本さん)

で育ったが漁業に興味を持つようになり入校を決意した。研修では、漁業に必要な知識や技術を学び、将来、福井県の漁業を支え先導できる漁師を目指したい」と決意表明した。

研修生は今後、各受入先で1年間の研修を行っていく。

研修生の受入先は以下のとおり。

研修生	受入先	所属漁協
船木未沙樹	雄島漁協	雄島漁協
森下 蒼太	(株)鷹巣定置	福井市漁協
深谷 欧司	小樟定置網組合	越前町漁協



(入校生 左から深谷さん、森下さん、船木さん)

遊漁船の安全設備等の義務化説明会を開催

遊漁船への安全設備義務化に関する規則改正は今年4月1日に公布されたことを受け、本会購買企画課が4月8日(水)に福井市漁協と三国港市場の2箇所で説明会を開催した。当日の説明会には、両会場に3漁協から組合員約40名が参加した。

説明は全漁連資材課担当者が行い、特に系統購買事業で扱う「救命いかだや救命浮器」やこれに関連する「救命いかだ等の搭載を要しない方法」について、また、これら4つの安全設備を購入するための補助事業「遊漁船の安全・安心確保推進事業」もセットにした詳しい説明がなされた。

安全設備の適用は、今年10月1日から最初の定期検査までに購入することとなっており、参加者は義務化の概要や注意点、補助事業の内容等について特に耳を傾けて話を聞いてい

た。

質疑応答では、「伴走船の組み合わせ方法」や「いかだの発注後の納期」「AISの購入先」など多岐に亘り質問が多く出されるなど、参加者は真剣な面持ちで受講された。

同説明会については、今後漁協からの要望を踏まえ追加開催を行う予定。



(福井市漁協の説明会)

全漁連が「漁業用燃油の安定的な確保を求める緊急漁業代表者会議」を開催

全漁連は4月8日(水)、「漁業用燃油の安定的な確保を求める緊急漁業代表者会議」を東京都の都道府県会館で開催した。

代表者会議には、全国の各漁連、信漁連等の代表者ら約100人が参加。(本県からは、中川専務理事が参加) 混迷を極める中東情勢を受け、漁業者が安心して漁業を継続していくための「漁業用燃油等の安定的な確保を求める緊急決議」を行い、満場一致で採択した。

主催者挨拶で、全漁連の坂本会長は漁業用燃油を取り巻く現状について「2008年の全国一斉休漁以上の危機ではないかと思う」との考えを示し、「我々は会員に対して、石油、漁業用燃油、資材などを安定して、値段も急激な値上がりを防ぐようなかたちで供給していく使命がある。このような状況においても狼

狷えることなく生業を続け、一丸となって、自分たちの窮状を政府に訴えていくことが必要。本日は皆さんの生の声を政府に届けていきたい」と決意表明した。

「漁業用燃油の安定的な確保を求める緊急漁業代表者会議」終了後、全漁連の坂本会長は憲政記念館で開催された自民党水産政策推進議員協議会総会に出席し、同協議会の鈴木俊一会長に対して、「緊急漁業代表者会議」で採択された決議事項の実現を求める要望書と「従来の枠組みにとらわれない異次元の水産予算の確保に向けた要望書」を手渡した。



(挨拶する全漁連坂本会長)

令和7年度第4四半期の燃油の補てんについて

水産庁はセーフティネット構築事業燃油令和7年度第4四半期（令和8年1～3月）の平均原油価格が85,370.0円/k1で価格差補てんの基準価格60,062.6円/k1を超過し、燃料油価格激変緩和対策事業助成相当の調整単価は4,370円/k1であったため、補てん単価20,930円/k1と漁業者負担による任意取崩単価10,000円/k1で補てんが発動すると発表した。

県水産団体の人事異動

()内は旧職

※県漁連（4月1日付）

◇敦賀支所

支所長 山本勝彦（敦賀支所総務課課長）

次長 真田元気（ " 販売課課長）

◇越前支所

販売課 中野 玲（敦賀支所販売課）

<採用>（4月1日付）

◇敦賀支所

販売課 武田 樹

松栄製氷冷蔵工場工場長 寺田良文（再雇用）

製氷冷蔵課 中村 誠（再雇用）

販売課 岸 辰夫（再雇用）

◇小浜支所

販売課 土岐 秀

販売課 森下千鶴（再雇用）

<退職>（3月31日付）

寺田良文（敦賀支所松栄製氷冷蔵工場工場長）

中村 誠（ " 製氷冷蔵課）

岸 辰夫（小浜支所販売課課長）

森下千鶴（ " 販売課）

大坂祐美（越前支所販売課）

※東日本信漁連（4月1日付）

◇若狭営業店

営業店長 前川交一

（若狭営業店営業店長代理（融資専担者））

<退職>（3月31日付）

小林秀樹（若狭営業店営業店長）

※日本漁船保険組合福井県支所（4月1日付）

契約課課長代理 納谷千夏（契約課主任）

<採用>（4月1日付）

審査課主事補 松原大芽

会議・研修会等のご案内

△5月21日（木）・22日（金）共通理事会

<場所：県水産会館>

△5月27日（水）JF福井女性連総会・部長会議

<場所：県水産会館>